

麻薬 年間報告(研究者)

必要な書類：届出書 **2部**提出（12月1日以降の提出は遅延理由書も必要）

(注意点！)

- ・麻薬の取り扱いがない場合、「取扱なし」と記入すること。
- ・届出義務者は、麻薬研究者になります。研究機関長ではありません。
 - ・備考欄に、麻薬廃棄届により廃棄した数量及び事故のあった数量を記載すること。
 - ・バイアル製剤については、バイアルの本数単位ではなく、mL単位に換算して記載すること。

記入例

(第4号関係)

連絡先：098-123-4567
担当者〇〇〇

担当者の連絡先

令和〇年度 麻薬小売業者
麻薬管理者 届出
麻薬管理者

沖縄県知事 殿

年 月 日

「研究者」の個人の住所及び氏名を記載

麻薬業務所の所在地 〇〇市～～
及び名称 〇〇研究所

研究者免許の番号を記載

届出者の住所 △△市～～
及び氏名 沖縄 花子

前年度報告した数量と一致させること。

免許の種類 麻薬研究者免許
及び免許の番号 第□□-□□□号

「譲受数量」欄には、麻薬卸売業者から譲り受けた麻薬の数量を記載する。

麻薬及び向精神薬取締法 ~~第47条~~
~~第48条~~ の規定により、次のとおり届け出ます。
第49条

品名	前年の10月1日 現在の 所有数量	譲受数量	譲渡 施用数量 使用	当年9月30日 現在の 所有数量	備考
〇〇錠 〇mg	150錠	200錠	225錠	110錠	廃棄 10錠 (R〇〇年〇月〇日届提出) 事故 5錠 (R〇〇年〇月〇日届提出)
アヘン末	20g	0g	10g	10.5g	秤量誤差調整 (R〇〇年〇月〇日 +0.5g)
塩酸モルヒネ原末	5g	0g	1g	4g	原末 1gから10倍散 10gを製剤
塩酸モルヒネ10倍散 (自家製剤)	4.5g	10g	12.5g	2g	原末 1gから10倍散 10gを製剤
ケタラール筋注用 500mg	10.3 mL	20 mL	15.6 mL	14.7 mL	

麻薬廃棄届により廃棄した数量及び事故のあった数量を備考欄に記載すること。

途中指定薬物から麻薬に移行した薬物については、10/1時点で 0g、譲受欄に「〇年〇月〇日指定薬物から移行」と記載すること。

ケタミンなどのバイアル製剤は分注して使用することが多いことから、バイアルの本数単位ではなく、mL単位に換算して記載すること。（麻薬帳簿における管理もmL単位で管理すること。）